

平成27年11月5日

生徒会役員選挙講評

少し緊張していた人もいましたが、立候補者、推薦者の皆さん、お疲れ様でした。御指導くださった先生方、有難うございました。皆さんはどの候補者や推薦者の演説が一番ガツンと来ましたか？

専門委員会はすることがはっきりしており、どの委員会もやってくれそうだと感じました。「新しいことに取り組む。」と宣言した候補者もいて、楽しみにしています。

一方、執行部はすべきことが明確でないこともあって、難しかったですね。挨拶ももちろん大切なのですが・・・。逆に言えば、何をするのか、自分たちでこれからしっかり考えていけばよいのだと思いました。

前の朝礼で旧執行部からあいさつがありました。リーダーとして申し分ない活躍をしてくれた大西会長、雰囲気の盛り上げ役として欠かせない存在だった岸本副会長、女性らしい真面目さと細やかさで執行部を支えてくれた松本紗希さん。

専門委員会も顔が見える存在でした。ボランティア活動を頑張った環境委員会、中村委員長、職員室で活躍が話題になっていた福祉委員会、松本正隆委員長、学校保健委員会で一緒になった保健委員会、田中委員長、歯磨きコンテストも頑張ってくれました。毎日、校内放送を頑張った報道委員会、後藤委員長、実は皆さんがいない時によく図書室に行くんですが、いつも頑張っているなあと感じていた図書委員会、宗兼委員長。

同時に、この7か月間で強く感じたことは、3年生全体の頑張りです。体育会ではソーラン節はもちろん、役員として競技者として大いに盛り上げてくれました。合唱コンクールでは感動的な勝負を見せてくれました。1・2年生の合唱を手拍子で盛り上げ、コンクール自体をとっても楽しいものにしてくれました。今年の3年生全員で伊里中学校の一つの時代を築いてくれたと思っています。

選挙の結果は分かりませんが、2年生の皆さんにも、新執行部、新専門委員長を盛り上げて、みんなで新しい時代を築いてほしいと思っています。新しい伊里中を創ってほしいと願っています。1年生の人にも同じ気持ちです。

そして、3年生のみなさん、もう5か月、後輩たちをしっかりと見守ってやってください。